

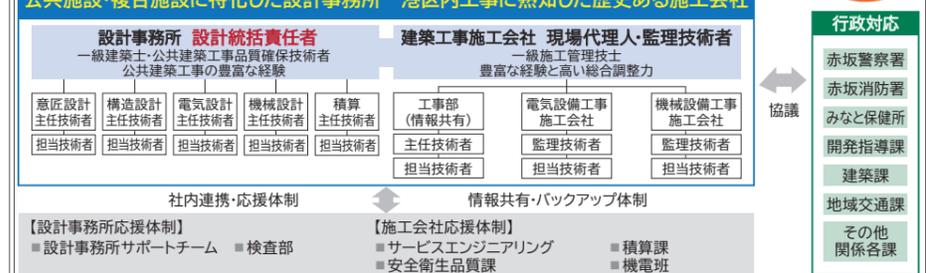
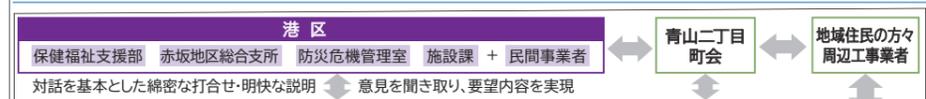


南青山二丁目の今と未来をつなぐ

設計と施工を一貫して請け負うメリットを生かした実施体制について

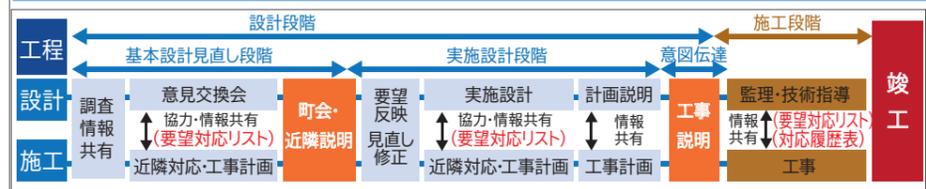
業務履行期間中に、災害や事故が発生した場合に、どのように実施体制を維持、継続していくか、応援体制などについて

項目1 南青山二丁目の今と未来をつなげるプロジェクトチーム



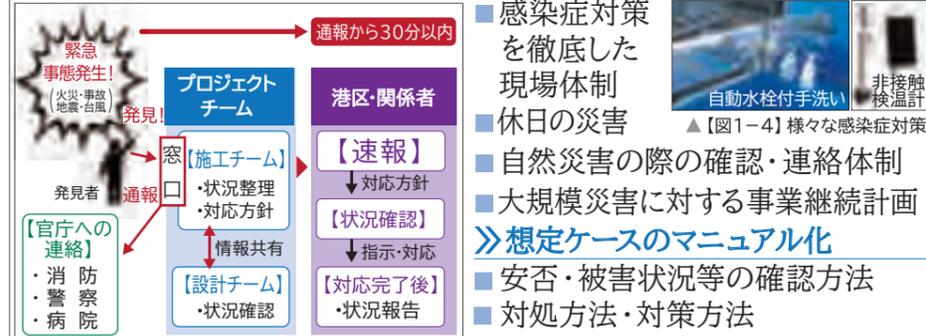
【図1-1】各社の強みを活かした業務実施体制のイメージ

設計から円滑に工事に入るための緻密な企業間連携と情報共有



【図1-2】実施設計から円滑に工事に入るためのワークフロー

災害・事故発生時の迅速な連絡体制



【図1-3】緊急時連絡体制のイメージ

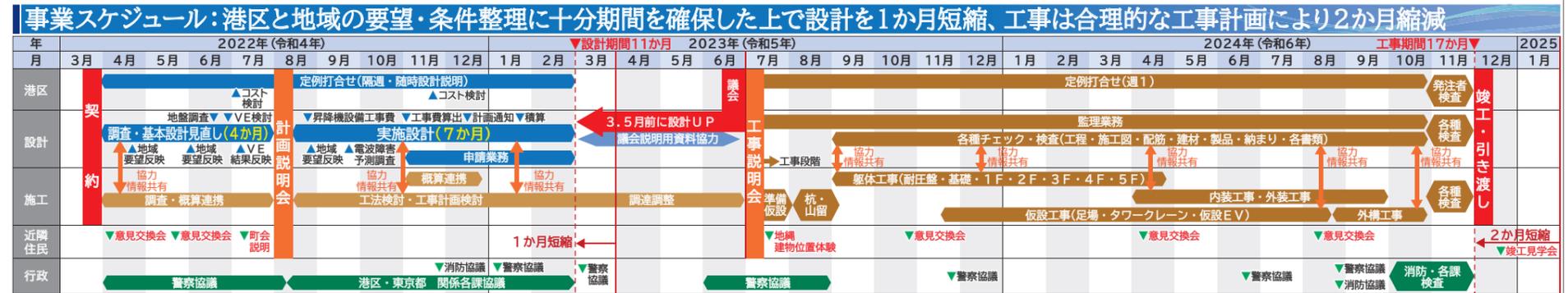
様々な状況に対応した事業継続計画

- List of disaster response measures including infection control, natural disasters, and manualization of scenarios.

【図1-4】様々な感染症対策

業務履行期間中の全体工程表を記載、その際必要と考えられる項目を漏れなく記載

項目2 設計・施工一貫体制による高精度な進捗管理



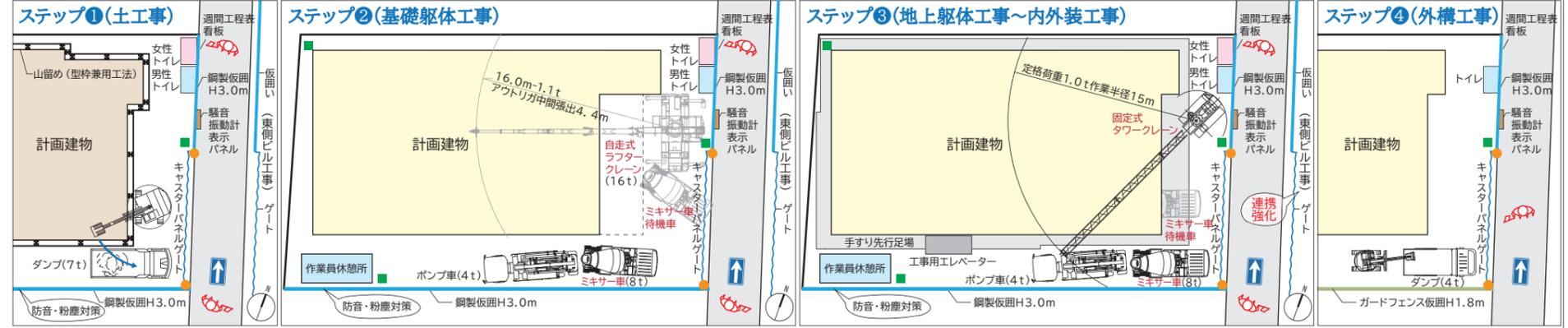
要望・要求水準・進捗・課題を組織的に管理・進行

Table of meeting types and content, and text describing project management and BIM utilization.

【図2-1】定期的な各種会議と会議内容

計画地周辺の道路や交差点の幅員等の周辺環境を踏まえ、安全安心に配慮され、かつ独自の技術や経験をいかした合理的な施工方法を工事の進捗段階ごとに記載

項目3 南青山二丁目の地域環境・道路・特殊条件に適応した工事計画



【図3-1】計画地の特性に考慮した合理的な施工計画、東側ビル工事との連携により地域交通に支障がでない施工体制

道路使用に伴う近隣住民との調整及び警察署との協議の具体的な内容について

項目4 地域の道路特性を熟知した工事計画

Diagrams and text describing traffic management and safety measures at intersections.

【図4-1】南青山地区内を最短距離で通る工事車両の基本ルート

【図4-2】交差点1 コインパーキング

【図4-3】交差点2 隅切り部

【図4-4】一方通行逆走を予定している大型車両(4つの工程)のイメージ



【図4-4】一方通行逆走を予定している大型車両(4つの工程)のイメージ

地域対応、工事中の環境配慮、外観デザイン

地域住民からの要望事項(5項目)をどのような進め方で実現していくのか、具体的な提案について
①災害用備蓄倉庫、会議室の設置 ②防火用水(防災井戸)の確保 ③区民用多目的ホールの設置 ④地域に相応しい外観 ⑤祭り・ラジオ体験・災害時の集合場所としての敷地利用

項目5 南青山二丁目の調和と継続的發展に寄与する施設づくり
～地域や港区の想いを大切に、まちの未来を考え、事業を推進します～

地域からの要望の進め方: 分かりやすい丁寧な説明と対話を重視

港区と共有・調整、課題を検討・解決し、より良い施設を実現



▲【図5-1】地域要望の進め方イメージ

要望① 地域用備蓄倉庫と会議室

地域のニーズにあった施設づくり

地域用の備蓄倉庫や会議室は、災害時の地域の集合場所という、敷地の従来の機能を継続するために町会との連携や運用に考慮した設えとします。

要望② 自然エネルギーの活用 災害に強い施設

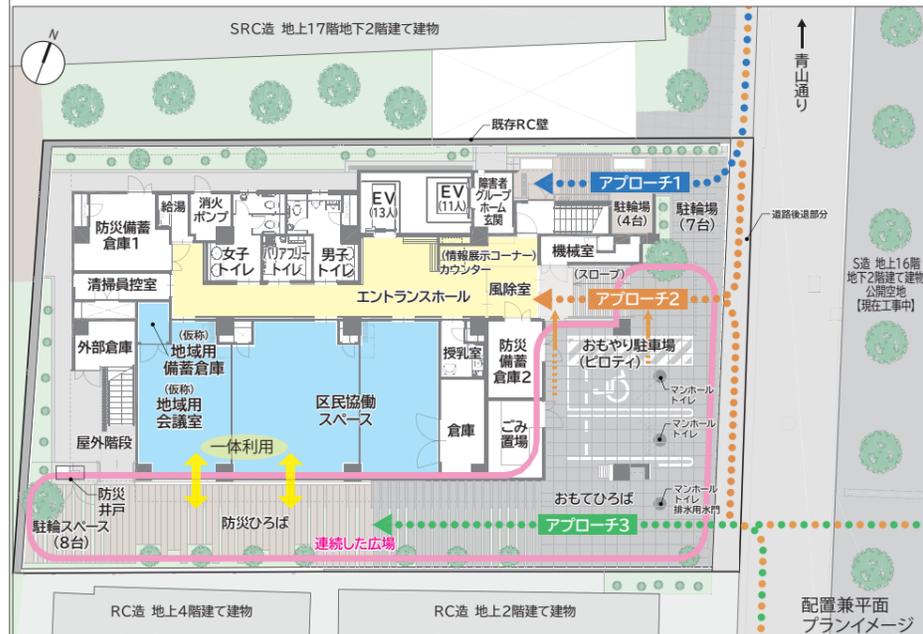
防災井戸の最適な活用方法
雨水を利用した災害用マンホールトイレ

要望③ 区民協働スペース

創造を育む多様性のある施設
永く利用し続けられる施設



▲【図5-2】大開口折れ戸イメージ ▲【図5-3】フレキシブルな利用可能な開口折れ戸イメージ



要望④ 地域に相応しいデザイン

地域と調和するデザイン

この場所に必要なデザイン
周辺調査や意見交換会を通して、答えを導き出し、具現化します。



要望⑤ 地域に根づく施設づくり

機能性・実用性・多様性のある施設

- 敷地の有効活用
- 段差が少なく使いやすい広場
- 分かりやすいアプローチ動線
- 屋根のある「おもしろい駐車場」
- 地域イベント開催を想定
- 必要な機能を十分確保

計画地内の状況や周辺環境に適した騒音・振動及び粉塵対策などの工夫や苦情対応について

項目6 地域全体の安全・安心に配慮した工事計画 ～定期的な周辺環境の調査と対策確認を行い、工事完成まで地域環境を意識しながら対応します～

様々な対策を講じて地域の良好な環境を維持

「騒音・振動・粉塵対策の徹底」と「排気ガス・CO2削減」



▲【図6-1】工事中の様々な環境対策のイメージ

高層ビルに考慮した風対策

- 地域の風環境を計測し予測
- 外部足場の壁つなぎの増設
- 仮囲いの支え間隔を密に補強
- 日々の見回り・点検



▲【図6-2】風速計と風速表示のイメージ

道路の美化活動と常日頃から徹底した地域への気配り

- 周辺道路の一斉清掃
- 作業員への監督・指導の徹底

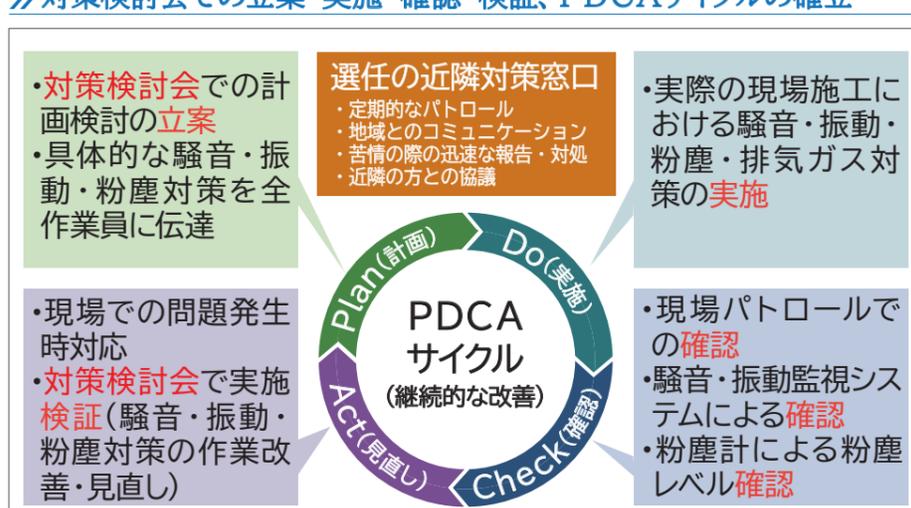
- 作業員監督・指導
- 周辺へ目線を向けない
- 私有地立上り厳禁
- 屋内での着替え・食事の徹底
- ゴミやたばこのポイ捨て厳禁
- 路上喫煙禁止
- 路上での座り込み禁止
- 服装の身だしなみ、マスクの徹底

▲【図6-3】毎日各業種の作業員へ指導を行う

苦情対応: 適切な情報発信と迅速な対応に配慮した近隣対策

近隣対策窓口の明確化、迅速な苦情対応

対策検討会での立案・実施・確認・検証、PDCAサイクルの確立



▲【図6-4】対策・改善を継続するPDCAサイクル

地域にふさわしい外観パースとコンセプト

項目7 地域と馴染み、景観に溶け込む外観計画
～南青山二丁目の景観を追求し、地域に相応しいデザインを提案します～



外観デザインコンセプト

- 1 スカイラインと空地を意識したボリューム計画
- 2 地域に馴染む立面計画
- 3 青山二丁目の街並みに調和する施設計画
- 4 全ての人のため安全・安心で快適な空間計画
- 5 近隣住民の暮らしを守る環境計画
- 6 新たな街路を豊かにする植栽計画
- 7 にぎわいを呼び込む外構計画
- 8 地域を支えるフレキシブルなひろば計画



「南青山二丁目らしさ」の継承と地域に寄り添う施設
～地域の特徴を取り入れ、安らぎと豊かなみどりを感ずる街並みをつくります～

